

夢の力、が世界を変える!

— 照屋朋子さん (NGOユイマール創設者) 講演会&ワークショップ —

企画支援◎三四郎の学校 (福岡県みやこ町)

7月29日(金) 15時30分～18時30分 (技術棟2階学習室)



(左) モンゴルの孤児院の子
どもと照屋さん。(下) 子ども
たちが生活していたマンホ
ールの内部。



モンゴルでは、行き場を失った孤児がマンホールの中で暮らしていることを知った高校生の照屋さん。ネズミやゴキブリが集まる不衛生で危険な場所で生活するマンホールチルドレンを助けようと決意します。ファッションやカラオケが大好きだった普通的女子高生は、ボランティア活動に情熱を注ぎ、大学生になるとモンゴルに渡り、孤児院の子どもたちや先生と交流を始めます。その後、子どもたちの進学や就職を支援するNGOユイマールを設立。さまざまな困難を乗り越えながら、孤児院への支援を続け、マンホールチルドレンだった子どもたちが、モンゴルの最難関大学に進学したり、アメリカの大学に留学するようになります。照屋さんは、なぜ遠く離れたモンゴルのマンホールチルドレンの運命を変えることができたのでしょうか。



照屋朋子 ● 沖縄県出身。早稲田大学法学部、上智大学法科大学院卒業。大学時代に単身モンゴルに渡り、大学院在学中にNGOユイマールを設立。モンゴルの孤児院と連携して子どもたちの自立支援を行う。その取り組みが認められ、世界経済フォーラムが世界に貢献する若手リーダーに選出。各国首脳や企業経営者などが集まる「ダボス会議」にも参加。

照屋さんの本校での講演会&ワークショップは、昨年も大好評でした!



モンゴルの子どもたちの
写真などを見ながら、
講演を聞きました

講演を聞いて思ったこと、
気がついたことを
グループを変えながら
話し合いました



参加した生徒の感想

- これまで私ははっきりとした目標を持つことなく、漠然と勉強や部活をしていた。しかし、人間の原動力になるものは夢や目標であること、また、夢や目標は自分ひとりの力だけではかなえられないことが分かった。進路や将来について悩み、考えている今、これらのことに気づくことができ本当に良かった。
- 世界規模の大きなことは自分にはできないと思っていたけど、熱意と強い信念があれば、少なくとも一歩は踏み出せるのだとわかった。
- グループを変えて話し合うことで、新しい考えにたくさん出会えた。自分の意見をみんなが認めてくれて、自分の考えや意志を相手に伝えることの楽しさがわかった。

「グローバル」「国際貢献」「人道支援」「子どもの自立」「チャレンジ」「若者の力」
「NPO・NGO」「国際社会での日本の役割」「留学・海外就職」「リーダーシップ・フォロワーシップ」
こんなキーワードに関心のある人はぜひ参加してください!

参加申込期間：7月4日(月)～19日(火)

参加申込方法：下の記入欄に氏名などを記入し、森元博徳先生に直接参加を申し込んでください

注意! 定員は60人です。定員になり次第締め切りますので希望者は早めに申し込んでください

7月29日(金) 15時30分～18時30分 照屋朋子さん講演会&ワークショップに参加を申し込みます

高校

・ 中学

(どちらかに○)

学年

クラス

名前

